



# ガラス長繊維強化ポリプロピレンへのPCR材適用

開発ステージ

構想・探索

開発中

開発完了

製品化完了

キーワード

マテリアル  
リサイクル

軽量化

再利用設計

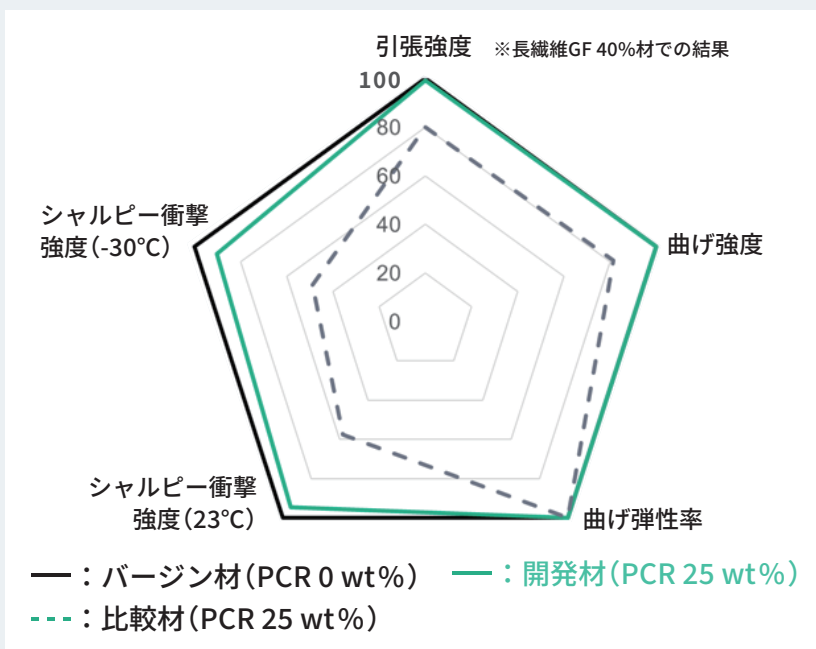
用途

バックドアインナー／フロントエンドモジュール 等

背景

- 環境対応（EUのELV規制案等）の一環でマテリアルリサイクル材のニーズが高まっている
- 独自技術と良質なPCR材により、バージン材と同等の性能を持つ高品質なガラス繊維強化PPを開発
- 無塗装の高外観が必要な部品（バックドアインナー等）に適用可能

## バージン材とPCR-PP配合材の物性比較



バージンPP 60%	GF 40%	バージン材
PCR-PP 25%	バージンPP 35%	GF 40%
開発材A		
ELV 5.25%	PCR-PP 18.75%	バージンPP 35%
	GF 40%	将来構想 「欧州EVL規制対応」

※PCR：Post-consumer recycled material  
 ※ELV：End of Life Vehicle

## 想定適用部品

- ◆バックドアインナー：  
無塗装高外観に対応
- ◆フロントエンドモジュール：  
高耐熱性で実用可能

### バックドアインナー（展示品）



お問い合わせ | 日本ポリプロ株式会社

**免責事項** 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。